

科目名	スポーツ心理学特論	担当者	タネガシマ 種ヶ嶋 ヒサシ 尚志	期間	通年	単位数	4
-----	-----------	-----	---------------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	<p>本科目では、私たちのライフスタイルの様々な形態の中に存在している運動やスポーツが心理学ではどのように扱われているか基礎的知識をまとめ理解し、スポーツ心理学的諸課題について具体的な解決方法を考察することを目的とする。</p>		
到達目標	<p>科目内で扱った事象をスポーツ心理学的視点から説明することができる。 科目内で扱った内容をベースに自分自身を考察することができる。 運動・スポーツの課題をスポーツ心理学的視点から捉え、課題解決の方法を論理的に記述することができる。</p>		
学修方法	<p>教材を丹念に読み、参考文献も参照しながら、課題に取り組む</p>		
スケジュール	<p>前期：教材1のレポート課題1草稿は7月末に提出し、レポート課題2草稿は8月末に提出する。 取り上げる題材については、草稿としてまとめる前にメール等で相談すること。 両レポート課題の最終稿は9月中旬に提出する。 後期：教材2のレポート課題1草稿は11月中旬に提出し、レポート課題2草稿は12月末に提出する。 取り上げる題材については、草稿としてまとめる前に、メール等で相談すること。 両レポート課題の最終稿は年明け1月上旬に提出する。</p>		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	60%	最終レポートの妥当性、最新の知見の反映、自分自身の専門分野との関連性、考察を評価する。
	平常評価	40%	<ul style="list-style-type: none"> manaba（教育支援システム）を通して行なわれる取組み方。 草稿段階から最終レポートまでのプロセスを含む取組を評価基準とする。
履修者への要望	<ul style="list-style-type: none"> 教材の内容だけを取り入れるのではなく、受講者自身の考え方も取り入れ、論理的でオリジナルなレポートになるよう心がけて下さい。 本科目の履修届を提出した際に、担当教員にも、必ずメールにて連絡すること。 メール：tanegashima.hisashi@nihon-u.ac.jp 本科目の連絡事項はmanabaの「スポーツ心理学特論」の掲示板にて告知しますので、定期的に確認すること。 		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 中込四郎・伊藤豊彦・山本裕二編著 教材名： 『よくわかるスポーツ心理学』（ミネルヴァ書房，2012年） ISBN:978-4-623-06179-2 2,400円+税
	スポーツ心理学に関して，基礎から実践まで網羅されたテキスト。
参考図書	日本スポーツ心理学会編 『スポーツ心理学事典』（大修館書店，2008年）ISBN:978-4-469-06217-5 5,700円+税
履修上のポイント	スポーツの発育発達の課題や運動学習の課題，動機づけの課題，社会心理学的課題（集団・リーダーシップ，ソーシャルスキルなど）について，教材の内容を整理し以下のレポート課題を考える。
レポート課題 1	教材のⅠ章～Ⅲ章までを読み，重要である点や興味を有した点を中心に要約を行い，それに対する自分の意見や疑問を述べよ。 留意点： レポートは教材を読んでない人にも内容が分かるようにまとめて下さい。
レポート課題 2	教材のⅣ章～Ⅴ章までを読み，重要である点や興味を有した点を中心に要約を行い，それに対する自分の意見や疑問を述べよ。 留意点： 動機づけや社会心理的内容は自身の経験に照らして考察すること。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 中込四郎・伊藤豊彦・山本裕二編著 教材名： 『よくわかるスポーツ心理学』（ミネルヴァ書房，2012年） ISBN-978-4-623-06179-2 2,400円+税
	スポーツ心理学に関して，基礎から実践まで網羅されたテキスト。
参考図書	日本スポーツ心理学会編 『スポーツ心理学事典』（大修館書店，2008年）ISBN-978-4-469-06217-5 5,700円+税
履修上のポイント	スポーツの健康心理的課題や競技心理的課題，メンタルトレーニング的課題，臨床心理学的課題について，教材の内容を整理し以下のレポート課題を考える。
レポート課題 1	教材のⅥ章～Ⅸ章までを読み，重要である点や興味を有した点を中心に要約を行い，それに対する自分の意見や疑問を述べよ。 留意点： 教材のⅥ章～Ⅸ章までの重要点や興味を有する面に加え，スポーツの功罪を心理学的見地から言及したレポートにすること。
レポート課題 2	スポーツ心理学諸課題についてテーマを1つ設定し，その課題点の解決策について論述しなさい。 留意点： テーマを設定した理由を含め，課題解決の方法深く掘り下げ，実践的なりポートにすること。